

		項 目	概 要
機 会	移行リスク関連	エネルギー	CO ₂ 排出量削減による競争優位性の構築
		レジリエンス	原材料や調達先の適切な管理による競争優位性の構築
		製品・サービス	環境配慮製品の開発・販売による脱炭素需要の取り込み
		市場	環境関連の新市場において、新製品の開発・販売による脱炭素需要の取り込み
		資源効率/エネルギー	エネルギーコスト上昇への対応による操業コストの抑制
		製品・サービス	ZEVの普及拡大に伴う関連製品需要の高まり
		製品・サービス	環境配慮イメージを軸にした「ノリタケ」ブランド力の向上
	物理的リスク関連	レジリエンス	サプライチェーンの強靱化
		レジリエンス	安全衛生水準の向上

2℃または1.5℃シナリオ下

4℃シナリオ下

2030年における事業影響評価結果	機会の大きさ
対応により、操業コストを抑えられ、競合他社に対する競争優位性に繋がる	中～大
対応により、調達コストの低減や競合との差別化に直接的に繋がる	中～大
環境負荷の小さい製品をお客様に販売することにより、売上は増加する	大
環境関連の新市場が開ける中での製品開発・販売により、売上は増加する	大
対応により、一定程度は操業コストを抑えられ、他社に対する競争優位性に繋がる	小～中
ZEV普及により製品需要が伸び、売上は伸長する	大
環境配慮イメージの向上により、企業価値は増大する	中～大
対応により、災害発生時の損失を抑えられ、競合他社に対する競争優位性に繋がる	小～中
対応により、安全衛生水準が低下するリスクを抑えられ、競合他社に対する競争優位性に繋がる	小～中